令和８年度

第６８回鳥取県発明くふう展

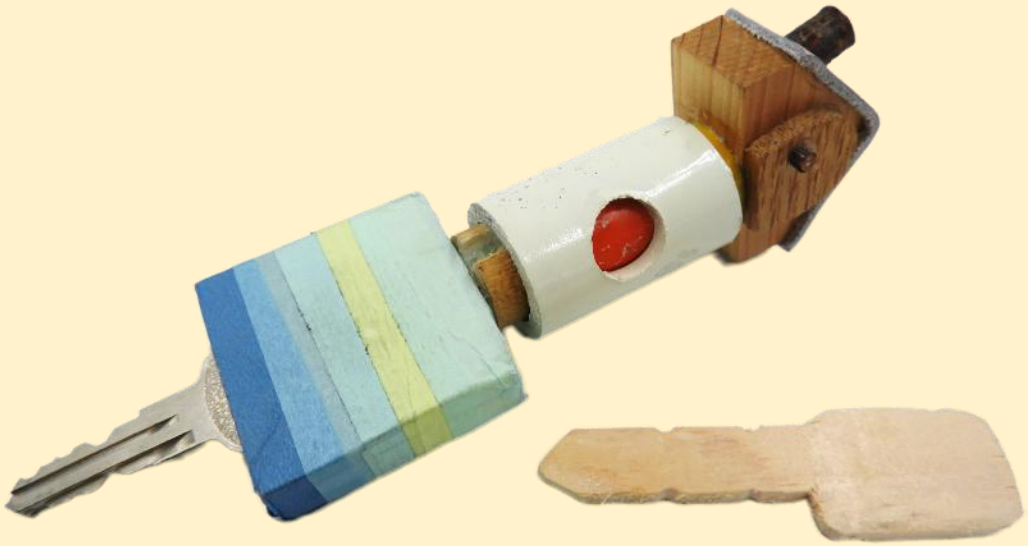
受賞作品

一般社団法人鳥取県発明協会

第６８回鳥取県発明くふう展　入賞者一覧

【特賞１１点】

賞　名	作 品 名	学 校 名	学年	氏 名
鳥取県知事賞	かぎ閉めたっ家!?	鳥取市立日進小学校 （鳥取市少年少女発明クラブ）	5	福本　歩柚
発明協会会長奨励賞	ふりふりキャンドル	米子市立福米東小学校	2	紙谷　慶
鳥取県教育委員会教育長賞	スマイルシャイニングロボット	境港市立上道小学校	2	遠藤　誠也
新日本海新聞社賞	席決めガチャ	米子市立伯仙小学校	1	中村　由莉香
日本海テレビ社長賞	ぼくだけがカギをにぎる!びっくり宝箱!!	鳥取市立日進小学校	6	保木本　啓
毎日新聞鳥取支局長賞	みんなですごろく	湯梨浜町立東郷小学校	2	古田　千織
BSS山陰放送社長賞	光る釣りざお	鳥取市立若葉台小学校	6	重田　候範
鳥取県商工会議所連合会会長賞	最高のピッチ	鳥取市立若葉台小学校	5	荒木　勇弦
鳥取県商工会連合会会長賞	ぼーるきゃっちゃー	米子市立伯仙小学校	1	中村　珀登
鳥取県中小企業団体中央会会長賞	キャット毛取りトンネル	江府町立奥大山江府学園	3	竹田　宗生
日本弁理士会会長奨励賞	はるかの虫がこないカーテン	米子市立箕蚊屋小学校	6	土井　悠楓







第68回鳥取県発明くふう展

鳥取県知事賞

作品名

かぎ閉めたっ家(け)!?

入賞者

福本　歩柚

鳥取市立日進小学校　5年

(鳥取市少年少女発明クラブ)

どうしてこの作品を作ろうと思ったか

私はよく、鍵を閉めたかどうか心配になることがあります。そこで、後で見ても、鍵を閉めたかどうか、分かるものを作ろうと思いました。

くふうしたところ・むずかしかったところ

計画案をもとに、作品の概要を書いて、段ボールやラップの芯などで試作品を作りました。その中で、改良するところ、工作の難しさなどを考えながら、作りました。この作品を作るときは、機械（糸のこ盤での加工）で木を切るのが難しかったです。鍵ホルダーの形に切るのが特に難しかったです。塩ビパイプの溝と色の窓(丸)の位置を鍵ホルダーをつけて何度も確かめました。工夫したところは、木を鍵の形に切るところです。

使い方・動かし方・遊び方

①鍵を鍵ホルダーに取り付けます。
②①を「閉め忘れ装置」にはめます。
③「閉め忘れ装置」の窓の色が赤色の状態で鍵穴に差し込みます。
④右に回して鍵を閉め、その後「閉め忘れ装置」も右に回します。
　すると、窓の色が赤色から青色に変わります。
　後で見て、窓の色が青色だったら、きちんと鍵を閉めたことがわかる仕組みになっています。



第68回鳥取県発明くふう展

発明協会会長奨励賞

作品名 **ふりふりキャンドル**

入賞者 **紙谷　慶**

米子市立福米東小学校　2年

どうしてこの作品を作ろうと思ったか

2歳の弟を喜ばせたくて、誕生日会にぴったりなロウソクを作ろうと考えました。弟がまだふーっと息を吹いてロウソクを消すことができないため、手で振ったらロウソクが点灯すると面白いのではないかと考えました。さらに、ハッピーバースデーの曲が流れたり、LEDでロウソクのように赤く光るようにできないかと考え、工夫しました。

くふうしたところ・むずかしかったところ

弟が喜ぶようにLEDを点灯させたり、ハッピーバースデーの曲が流れるように工夫しました。LEDが入れられるようにロウソクを大きくしたり、炎がゆらゆらと燃えている様子を3Dペンを使って表現しました。また、苺のショートケーキにロウソクが立ててあるようにしたり、弟が持ちやすい形やカラフルな虹のデザインにもこだわりました。初めてプログラミングに挑戦してみました。

使い方・動かし方・遊び方

①ふりふりレインボーとふりふりキャンドルの中にあるマイクロビットの電源を入れる。
②ふりふりレインボーを手で持って軽く振る。
③ふりふりキャンドルに信号がとんで、ロウソクが点灯し、ハッピーバースデーの曲が流れる。



第68回鳥取県発明くふう展
鳥取県教育委員会教育長賞

作品名 **スマイルシャイニングロボット**

入賞者 **遠藤　誠也**

境港市立上道小学校　2年

どうしてこの作品を作ろうと思ったか

お母さんに「生活の中でもっとこうなればいいなと思うことある？」と聞かれて「いろんな人と友達になったり、まわりの人が明るい気持ちになったりできるロボットがあればいいな」と思いました。お母さんといっしょに考えて、自分の思いをボールにしてロボットに入れると体が光る仕組みにしました。また、ボールが転がるスロープをつけて、みんなで楽しめる仕掛けも作りました。楽しく遊んで、ピカッと光ったロボットを見ながらみんなが笑顔になるといいなと思いました。

くふうしたところ・むずかしかったところ

【工夫したところ】
みんなの心が丸くやさしくなるようにロボットの体を大きな丸い形にしました。また、ラメの絵の具を塗ったり、顔をレインボーカラーにしたのもポイントです。
【難しかったところ】
ボールを落とした時に100%ライトがつくようにアルミホイルの形などを調整したことです。カッターを使うのも手を切らないように頑張りました。

使い方・動かし方・遊び方

【ロボットの遊び方】
①ボールの中に願い事やモヤモヤした気持ちなど、自分の思いを書いた紙を入れます。
②ロボットの右肩の穴からボールを入れます。
③ボールがスロープを転がり落ち、下のカップに収まると、ロボットの体や目・頭がピカっと光ります。

電源には家にあったLEDの電池ボックスを使用しています。通常は途中の回路を離した状態で底面に固定しており、アルミホイルを巻いたボールが落ちてカップにはまると、離していた2か所のアルミの線に同時に接触します。この時、回路がつながることで、ボールがはまった時だけ点灯するようになっています。みんなにより楽しんでもらうため、途中にはスロープを設けました。

電池の仕組みは、電池のプラスとマイナスに小さなアルミの板を挟み、そこから導線となるアルミを伸ばしています。板の裏には紙を貼って、通常は断線させています。



第68回鳥取県発明くふう展

新日本海新聞社賞

作品名　**席決めガチャ**

入賞者　**中村　由莉香**

米子市立伯仙小学校　1年

どうしてこの作品を作ろうと思ったか

普段、ご飯を食べる時、けんかになるから仲良く席を決めれるものを作ろうと思いました。

くふうしたところ・むずかしかったところ

ガチャの玉がうまく下に出るように、玉の大きさを工夫しました。

使い方・動かし方・遊び方

①ガチャを回して玉を出します。

②出てきた玉についてる色で席を決めます。

③ゆっくり回しましょう。

④素材は、トイレットペーパーの芯、折り紙、空き箱、アルミホイル、シール、テープ





第68回鳥取県発明くふう展

日本海テレビ社長賞

作品名

ぼくだけがカギをにぎる！びっくり宝箱!!

入賞者

保木本 啓

鳥取市立日進小学校 6年

どうしてこの作品を作ろうと思ったか

学校で銀行係をしていて「あると便利だな」と思い作製しました。

くふうしたところ・むずかしかったところ

難しかったのは、ダイヤルのすき間と見えている方の数字を合わせて作ることです。
工夫したことは、100均（ダイソー）で物をそろえることでコストを抑えました。

使い方・動かし方・遊び方

【使い方】
ダイヤルを「10. 5.12」にセットし、蓋を開け、違う数字にするとロックがかかる。

【しくみ】
正解の数字が合わさる時だけ、ダイヤルのすき間に棒が合うので、蓋を開けることができる仕組みです。



第68回鳥取県発明くふう展

毎日新聞鳥取支局長賞

作品名 **みんなですごろく**

入賞者 **古田　千織**

湯梨浜町立東郷小学校　2年

どうしてこの作品を作ろうと思ったか

学校でもらったすごろくが楽しかったから。

いろんな種類のすごろくで遊びたいと思ったから。

くふうしたところ・むずかしかったところ

いろんな種類のすごろくとなるように、たくさんのマスを作り、動かせるようにしたこと。

コマをマグネットにして、倒れないようにしたところ。

使い方・動かし方・遊び方

みんなでマスを置いて、すごろくを作ります。

普通のすごろくの遊び方で遊びます。



第68回鳥取県発明くふう展

BSS山陰放送社長賞

作品名 **光る釣りざお**

入賞者 **重田 候範**

鳥取市立若葉台小学校 6年

どうしてこの作品を作ろうと思ったか

家族で釣りに行くのが好きで、ルアーの部分が暗い時に光ったらいいなと思いました。

売られているものは、一日しか光らないものが多いので、スイッチで光るルアーを作りました。

くふうしたところ・むずかしかったところ

光るだけでなくルアーをカラフルにしたかったので、ルアーに糸を巻き付けたら思っていたよりも難しかったです。

使い方・動かし方・遊び方

ルアーの光はスイッチでオンオフできます。

コルクで作ったリールで糸を出したり巻いたりします。



第68回鳥取県発明くふう展

鳥取県商工会議所連合会会長賞

作品名 **最高のピッチ**

入賞者 **荒木　勇弦**

鳥取市立若葉台小学校　5年

どうしてこの作品を作ろうと思ったか

2026年におこなわれたサッカーのワールドカップで日本代表の選手たちが勝ち進んだのでサッカーに関わる工作を作りたいと思いました。

くふうしたところ・むずかしかったところ

僕の作品でゴールが決まってからピンポン玉が止まったりして、考えても分からなかったので、たくさん時間を取って考えてみると分かったので、その考え方をやってみるとできたのでうれしかったです。工夫したところはマグネットの力を利用したところです。赤と黒に色分けしてチームを分かりやすくしました。グルーガンの作業が大変でした。

使い方・動かし方・遊び方

①ピンポン玉（サッカーボール）をアイスの棒を利用した発射装置でスローインします。
②マグネットが付いたプレイヤーを、マグネットが付いた操作棒を使って、芝生の下から動かします。
③操作棒を使って、プレイヤーを動かして、ピンポン玉をゴールへシュートします。
④シュートが決まると、ピンポン玉は横についている滑り台を通って、回収スペースにピンポン玉が集まります。
⑤最後に、そこにたまったピンポン玉の数で点数がわかる仕組みになっています。



第68回鳥取県発明くふう展

鳥取県商工会連合会会長賞

作品名　**ぼーるきゃっちゃー**

入賞者　**中村　珀登**

米子市立伯仙小学校　1年

どうしてこの作品を作ろうと思ったか

野球をしている時、ボールが木に引っかかって取れない時に活躍するものがほしいと思ったからです。

くふうしたところ・むずかしかったところ

先っぽの形を、どうしたらつかみやすくできるかを工夫しました。

使い方・動かし方・遊び方

①持ち手を両手で持って広げてボールをつかむ。

②広げすぎたらゴムが外れるから、要注意。

③素材は段ボール、割りばし、輪ゴム、ラップの芯、トイレットペーパーの芯、セロハンテープの芯、金色と銀色の折り紙





作品名

キャット毛取りトンネル

入賞者

竹田　宗生

江府町立奥大山江府学園　3年

どうしてこの作品を作ろうと思ったか

うちはねこがいるので、毛を取らないといけないから作ろうと思った。

くふうしたところ・むずかしかったところ

ねこが、なかなかトンネルに入らなかった。

使い方・動かし方・遊び方

ねこが行きそうな場所に置いて、ねこが通ったらブラシをとって、ボタンを押して毛を取ります。

ねこがトンネルの中を通ると、狭く作ってあるので自動的にブラッシングができるようになっています。

ブラシは取り外し可能なので、毛がたまったら外してきれいにできます。

トンネルの中には、ねこが好きそうな羽を付けてあります。

第68回鳥取県発明くふう展

鳥取県中小企業団体中央会会長賞



第68回鳥取県発明くふう展

日本弁理士会会長奨励賞

作品名

はるかの虫がこないカーテン

入賞者

土井 悠楓

米子市立箕蚊屋小学校 6年

どうしてこの作品を作ろうと思ったか

私は3年生の時から夏休みに虫と色の自由研究をしています。その時、夜に光に集まる虫は緑色にはあまり集まらないということを知りました。だから、もしかしたら殺虫剤を使わずに虫よけができるかもしれないと思い、虫の集まらないカーテンを作りました。

くふうしたところ・むずかしかったところ

工夫したところは、きちんとひだを作るために、細い両面テープを折り目に貼ったところや、カーテンを上げた時にカーテンをまとめるためにマジックテープを使ったところです。難しかったところは、同じ長さにじゃばらを折るところです。

使い方・動かし方・遊び方

①1本目のつっぱり棒を窓の上部に設置する。
②マジックテープをはずす。
③2本目のつっぱり棒を窓の下部に設置する。
④出来上がりです。